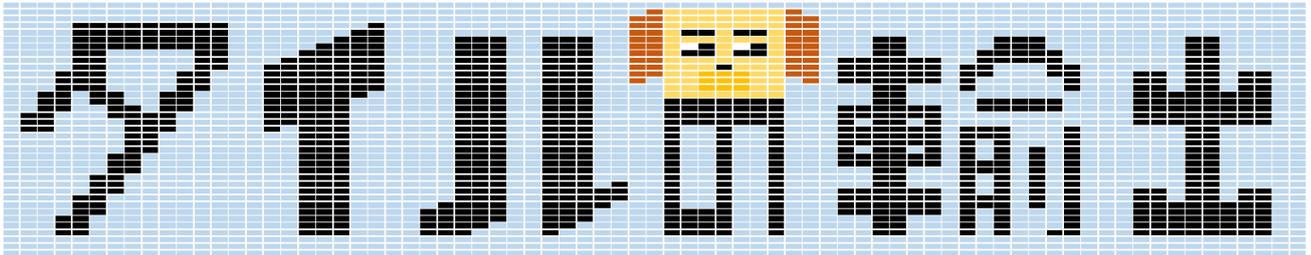


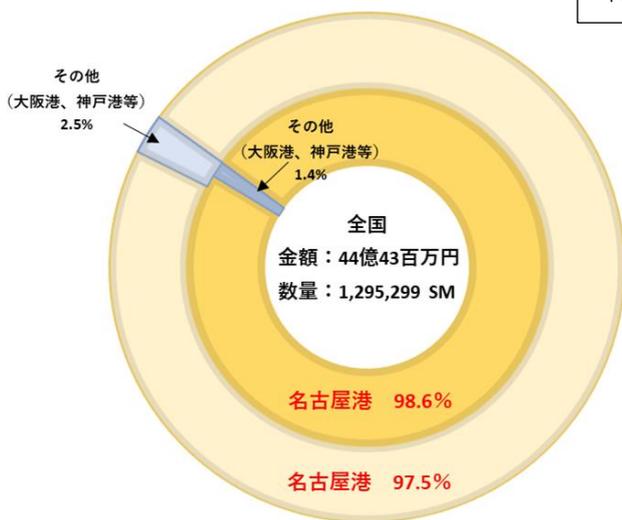
全国シェア圧倒的No.1！海外で好評、単価も過去最高！



タイルと聞いて皆さんはどのようなものを想像するでしょうか。銭湯などに使われている真四角で白っぽいタイルを想像する人が多いのではないのでしょうか。しかし、最近はタイルも多様な色・形のものも製造されており、様々な場所で使用されています。そんなタイルですが、下の港別輸出実績が表しているように2022年のタイルの輸出の金額・数量の全国比において、金額は**97.5%** 数量は**98.6%**と日本からの輸出のほとんどを名古屋港が占めており、**圧倒的1位となっています！**このように、名古屋港が全国の大半を占める「タイルの輸出」について様々なトピックを交えながら紹介したいと思います。

港別輸出実績

2022年 港別構成比



外円：金額
内円：数量

※SM…平方メートル (m²)

○豆知識① 「タイル」の語源とは？

タイルはラテン語で物を覆うという意味の「**tegula (テグラ)**」という言葉が語源となっています。

日本では、1922年(大正11年)に東京で開催された全国タイル業者大会において、名称を「タイル」とすることが決議されました。タイルという名前に名称統一されるまでは、「化粧煉瓦、貼付煉瓦、装飾煉瓦、貼瓦」など様々な名称を使っていました。



2022年で
名称統一
100周年！

名古屋港からの輸出が多いのはなぜ？

名古屋港からの輸出が多くなっている背景としては、タイル産業が名古屋税関管内の地場産業の一つであるということが考えられます。タイル工場が岐阜県多治見地区と愛知県常滑地区に集中しており、特にモザイクタイルは多治見地区の名産品です。多治見地区では、焼き物に適した粘土を含む土が豊富に存在しており、約1300年前から、多種多様な焼き物が作られてきました。焼き物産業が発展し、陶磁器の一大産地となったことが、タイル産業が発展した理由となっています。



モザイクタイルって？

多治見地区で生産が多いモザイクタイルとはどのようなものなのでしょうか。モザイクタイルとは、タイル1枚の表面積が50cm²(約7cm×約7cm)以下のタイルのことをいいます。モザイクタイルは、丸、六角形等様々な形状、サイズがあり、タイルを1枚1枚シート状に貼りつけ、出荷しています。そのため、貼りつけるタイルの濃淡によって見え方が違ってしまいますので、タイルを貼り合わせる技術も必要です。



モザイクタイルをシートに貼りつける様子

日本の陶磁器に魅せられて

ニューヨークの地下鉄には、駅名をモザイクタイルで装飾したものが多く見られます。1903年、ニューヨークの地下鉄は「ヘインズ&ラファージェ」という建設会社が設計をして開業しました。彼らは日本の陶磁器からインスピレーションを受け、タイル製作に関わったと言われています。

これらのタイルは「サブウェイタイル」と呼ばれ、機械生産ではなく昔ながらの製造方法で作られているため味わい深さがあり、現在でも人気があります。今でもアメリカのガレージファクトリーという工房で小規模に生産されています。

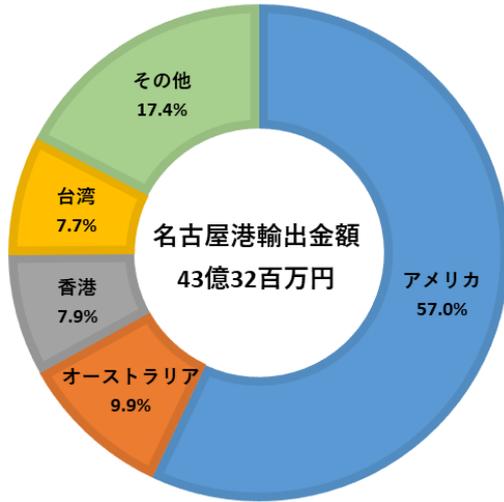


サブウェイタイル

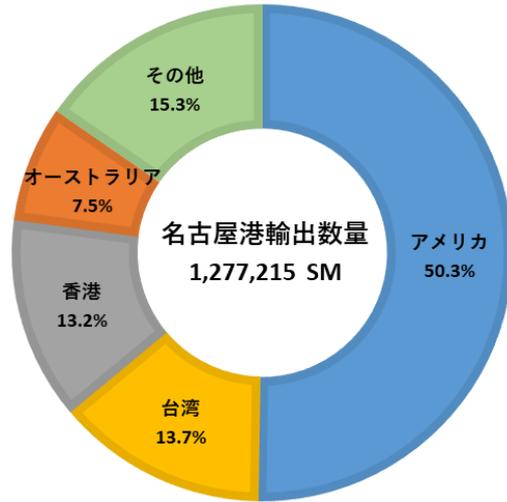
(株式会社エクシズホームページより引用)

国・地域別輸出実績

2022年 名古屋港
国・地域別 金額構成比



2022年 名古屋港
国・地域別 数量構成比



上の円グラフは2022年の名古屋港からの輸出金額及び数量を国・地域別にまとめたものとなります。金額・数量ともにアメリカへの輸出が5割を超え、最大となっています。アメリカでは、日本の色ムラのあるタイルが人気であり、家庭用プールやバスルーム、洗面所等水廻りに使用されています。



水廻りに使用されるタイル(日本での施工例)

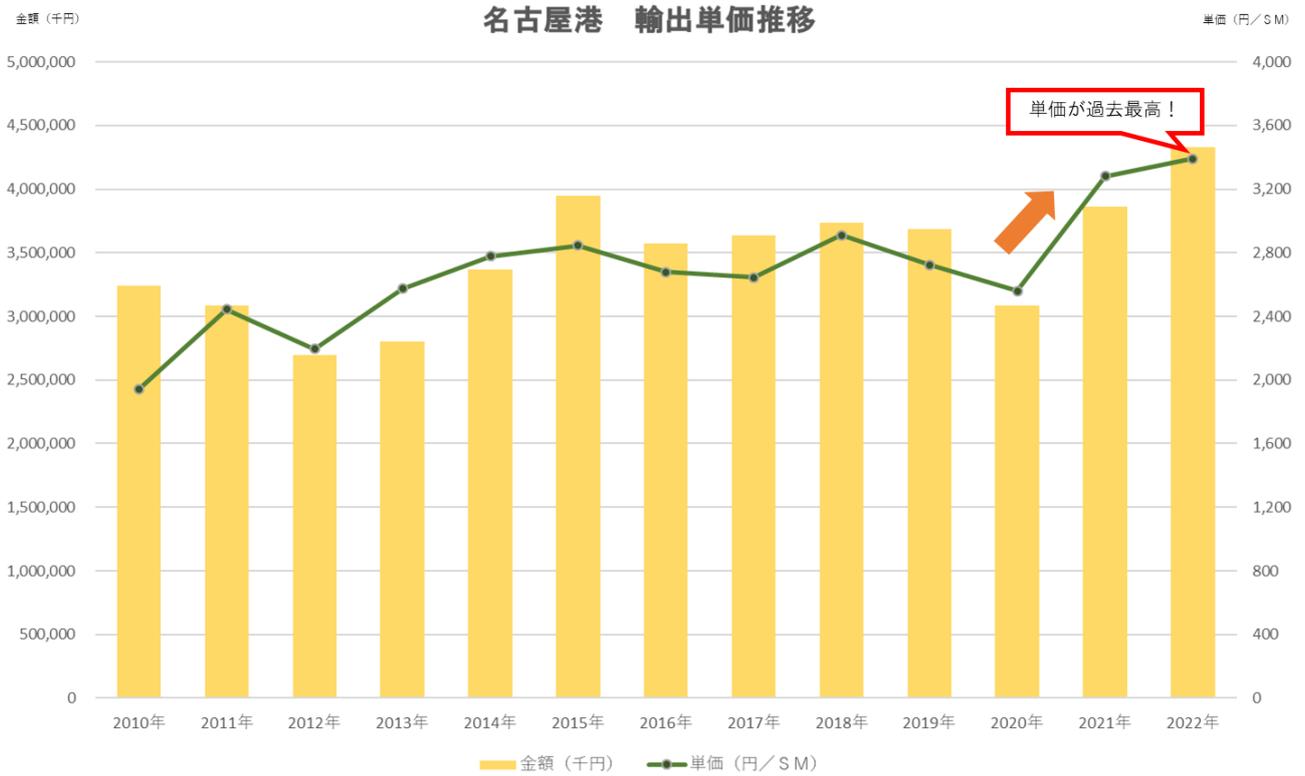
画像提供: 株式会社エクシズ

○豆知識② タイルが使用されている建造物

実は国内外にはタイルが使用されている有名な建造物が多数存在します。その一部についてご紹介します。皆さんも街中でタイルが使われている建物を探してみてもいいかもしれません！

- ・海外：オペラハウス（オーストラリア）、サグラダファミリア（スペイン）
- ・日本：旧帝国ホテル、東京都美術館、国立西洋美術館、JRセントラルタワーズ（名古屋駅）

輸出単価推移



上のグラフは名古屋港からの輸出単価推移表です。輸出金額は年によって上下していますが増加傾向にあり、単価も上昇してきています。2022年は**過去最高**となる **3,392 円/㎡**でした。原材料費の高騰や為替レートの影響など複合的な要因が考えられますが、その中でも輸出されるタイルの種類が変化してきたことが要因の一つとなっています。かつては、香港や台湾などアジア向けのマンションの外壁に使用される外装用タイルが多数輸出されていました。これは同じ種類のタイルを大量に製造するもので低コストでの生産が可能でした。これに対して、最近では室内の壁等に使用される内装用タイルの輸出が増加しています。内装用タイルはデザイン性が高く、作業工程が多いため、生産コストが上がり、単価の上昇につながっている面があるようです。



外装用タイル

画像提供：全国タイル業協会



内装用タイル

画像提供：名古屋モザイク工業株式会社

タイルを美しく輝かせる秘訣！釉薬とは？



タイルには様々な色彩があり、ムラや光沢が日本製タイルの特徴にもなっています。その味わい深さを作っているものが釉薬（ゆうやく/うわぐすり）です。

釉薬とは、タイルの表面を覆うガラス質の被膜のことで、主な成分としては、「粘土・長石」、「珪石（ガラス）」、「色の成分（顔料・金属酸化物）」です。タイルの表面に釉薬が施されているものを「施釉（せゆう）タイル」、施されていないものを「無釉（むゆう）タイル」と言います。

無釉タイルは素地そのものの色になるのに対し、施釉タイルは表面に塗られた釉薬がタイルの色を作っています。また、同じ釉薬を使用してもタイルへの塗り方により、完成したタイルの色合いが変わります。



施釉タイル



無釉タイル

タイルは窯で焼成（しょうせい）されます。日本では1昼夜以上をかけて長い時間焼成することで釉薬が窯変（ようへん）し、日本製タイルの特徴である色ムラのある味わい深いタイルが出来上がります。

窯自体はそれほど大きなものではなく、小ロット生産等様々な受注に短期間での対応が可能で、日本製タイルの強みとなっています。

※焼成…原料を高熱で焼いて性質を変化させること。
※窯変…焼成過程で、温度や酸素の量により色変化を起こすこと。



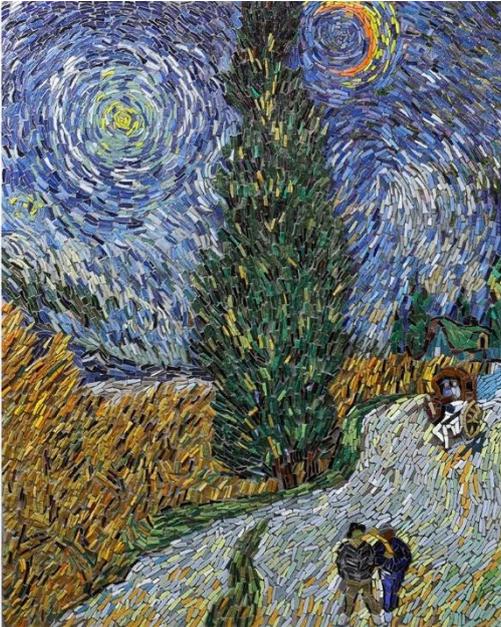
タイルの焼成を行う窯

（高さ：約1.5m×幅：約1m×奥行：約25m）

画像提供：株式会社エクシズ

タイルの様々な活用

タイルはアートや、日用品にも使用されています。その一部について紹介します。



ゴッホ作「糸杉と星の見える道」をモザイクタイルで再現したもの



タイルで表面が覆われた椅子



タイルトレイ

画像提供：株式会社エクシズ

おわりに

タイルの輸出は、新規市場の開拓を行ったり、海外のデザイナーからオーダーを受け、それに合わせた特注のタイルを製造したりと、各企業が海外に対し積極的に新たな取り組みを行っており、輸出額も増加傾向にあります。また、産業廃棄物をタイルに変える環境に配慮した取り組みを、自治体と協力して行っている企業もあります。

このように、タイル業界は時代に合わせた様々な取り組みを行っています。2022年に迎えた「タイル名称統一100周年」から、次の100年に向けて歩を進めるタイル業界に注目です。

○豆知識③ タイル年表

- ・ BC27世紀 古代エジプト、ジュセル王のピラミッド内の装飾に使われているものが、世界最古の施釉タイルと言われている
- ・ 6世紀頃 埴（せん）というタイルの原型が仏教伝来に伴い、瓦などと共に中国から日本に伝わってきたとされ、寺院の建築材料や墓などに使われ始めた
- ・ 12世紀頃 日本で陶器製造が産業として各地で始まる
- ・ 1922年 タイルという名称統一(国内)
- ・ 1950年頃 岐阜県の東濃地域では地域の産業として施釉モザイクタイルが製造され独自に発展 (※東濃地域…多治見市、土岐市、瑞浪市等)

(参考資料：「タイル手帖 (全国タイル業協会発行)」)

・全国及び名古屋港の輸出実績推移

年	全国			名古屋港				
	金額 (千円)	数量 (SM)	単価 (円/SM)	金額 (千円)	全国比	数量 (SM)	全国比	単価 (円/SM)
2010年	3,539,640	1,700,174	2,082	3,242,748	91.6%	1,669,036	98.2%	1,943
2011年	3,212,603	1,284,630	2,501	3,086,379	96.1%	1,262,440	98.3%	2,445
2012年	2,886,711	1,257,647	2,295	2,698,473	93.5%	1,229,890	97.8%	2,194
2013年	3,026,668	1,116,487	2,711	2,804,911	92.7%	1,090,064	97.6%	2,573
2014年	3,625,575	1,242,944	2,917	3,365,539	92.8%	1,211,659	97.5%	2,778
2015年	4,230,182	1,428,855	2,961	3,944,600	93.2%	1,386,534	97.0%	2,845
2016年	3,787,966	1,370,738	2,763	3,572,919	94.3%	1,333,288	97.3%	2,680
2017年	3,986,603	1,480,081	2,694	3,633,866	91.2%	1,373,862	92.8%	2,645
2018年	3,988,448	1,316,962	3,029	3,738,332	93.7%	1,284,257	97.5%	2,911
2019年	3,750,511	1,380,079	2,718	3,687,653	98.3%	1,353,282	98.1%	2,725
2020年	3,155,384	1,227,458	2,571	3,087,940	97.9%	1,206,536	98.3%	2,559
2021年	3,907,967	1,187,982	3,290	3,859,401	98.8%	1,176,550	99.0%	3,280
2022年	4,442,646	1,295,299★	3,430	4,331,788	97.5%	1,277,215	98.6%★	3,392

★…過去最高

・2022年 名古屋港 国・地域別輸出実績

国・地域名	金額 (千円)	構成比	数量 (SM)	構成比
アメリカ合衆国	2,470,046	57.0%	641,878	50.3%
オーストラリア	428,698	9.9%	96,145	7.5%
香港	344,088	7.9%	168,755	13.2%
台湾	335,673	7.7%	174,496	13.7%
その他	753,283	17.4%	195,941	15.3%
総計	4,331,788	100.0%	1,277,215	100.0%

取材協力先 (順不同)

- ・株式会社エクシズ
- ・名古屋モザイク工業株式会社
- ・全国タイル業協会

①本資料の輸出金額及び数量の「タイル」は、輸出概況品コード「60903 タイル」に分類されたものをまとめたものです。

②本資料の「過去最高」とは、1988年以降のデータを基礎としています。

③本資料の輸出金額及び数量について、2021年以前は確定値、2022年は確々報値です。

④本資料の構成比については、四捨五入処理により総計が100%とならない場合があります。

⑤本資料を引用する場合、名古屋税関の資料による旨を注記して下さい。

⑥本資料に関するお問い合わせは、名古屋税関 調査部 調査統計課 (TEL052-654-4176) までお願いします。また、貿易統計は名古屋税関HPでもご覧いただけます。

《 <https://www.customs.go.jp/nagoya/> 》